

## 「分かち合い」

マルコ章 14 節 66～72 節

ペテロは勇気のある人でした。「命をかけても従います」と言えるほど、まっすぐでした。けれども、そのペテロが、焚き火のそばで、見知らぬ人に問いかけられただけで、「私は知らない」と答えてしまいます。けれども聖書は、つまりいたペテロを、失格者として描いてはいません。むしろ、人として自然な弱さを持った姿として、静かに描いています。

鶏が鳴いたとき、ペテロは思い出します。主が前もって語っておられた言葉を。そして、主のまなざしを受けた、と別の福音書は伝えています。そのまなざしは、責める目ではありません。「知っていたよ」という目、「それでも、あなたを見失っていない」という目だったでしょう。

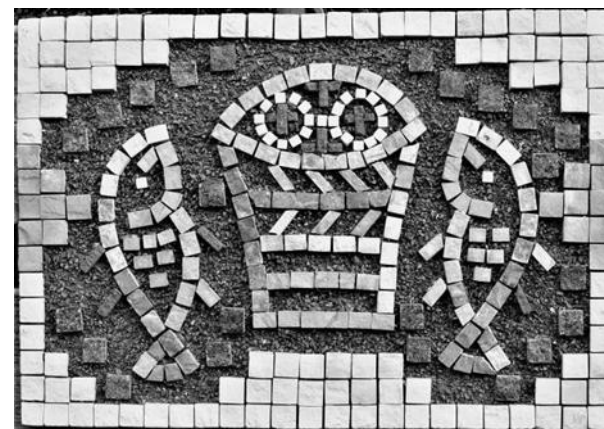
ペテロは外に出て、激しく泣きました。涙は、信仰の失敗のしるしではありません。主を大切に思っていた証しです。ペテロは泣きます。激しく、取り返しがつかないと思いつつ。しかし福音書は、彼をここで終わらせません。ペテロは後に、再び主に呼ばれ、託されます。否んだ回数よりも多く、主の憐れみは用意されていました。「三度否んだ人」は、やがて「三度、愛を告白する人」になります。

16～18日 大槻伝道師は同志社大学神学館にて牧会者セミナーに参加します。

日本キリスト教団 浦河教会

# 週 報

No. 46 2026 年 2 月 15 日



〒057-0022 北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

伝道師 大槻茂勝

090-9716-1353

2026 年 2 月 15 日 (No.46)

降誕節第 8 主日礼拝

司会 山根 耕平・奏楽 松村 宣恵

ぜん そう  
前 奏

さんびか  
讃美歌

8 5 (2 回)

いの  
祈 り

せい しょ  
聖 書 マルコ 14 章 66～72 節

(新約聖書 93 頁)

さんびか  
讃美歌

1 9 7

わかちあい

さんびか  
讃美歌

9 1

けんきん かんしゃ いの  
献金 と感謝 の祈 り

しゅ いの  
主の祈 り

6 2

しょう えい  
頌 栄 キリストの平和が (1, 5)

しゅく とう  
祝 祷

ほう ぐ  
報 告

あた へ こ きた ひさ きた しょうかい  
新しく来られた方・久しぶりの方の紹介

【今週の集会】

◇役員会 本日 15 時～

◇一緒に聖書を読み祈る会

2 月 19 日 (水) 19 時より

〈コヘレトの言葉 8 章 9～10 節〉旧約 1043 頁

【次週の予定】

◇主日礼拝

2 月 22 日 (日) 14 時

聖書 マルコ 15 章 1～15 節

讃美歌 4 8 4・9 1

◇一緒に聖書を読み祈る会

2 月 2 6 日 (水) 19 時より

〈コヘレトの言葉 8 章 11～14 節〉旧約 1043 頁

【来週の礼拝 司 会者を決めましょう】

①山本充枝 ②内村直人 ③半田かおる

④伊藤知之 ⑤山根耕平 ⑥岸澤恵美

⑦高崎 晋 ⑧早坂 潔 ⑨荻野 仁 ⑩和田智子

⑪吉田公子 ⑫大矢英明 ⑬岸上 浩

【集会統計】

| 集会名                    | 出席者  | 献金      |
|------------------------|------|---------|
| 主日礼拝<br>(2 月 8 日)      | 19 名 | 2,370 円 |
| 祈祷会                    | 2 名  |         |
| (2 月 11 日) 讃美歌 361・451 |      |         |

・頌栄 キリストの平和が

1. キリストのへいわが  
わたしたちのこころのすみ  
ずみにまで 行きわたりま  
すように

5. キリストのゆるしが  
わたしたちのこころのすみ  
ずみにまで 行きわたり  
ますよう